

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	52	学校名	県立鹿島灘高等学校				課程	全日制		学校長名	小沼 實					
教頭名	小沼 竹男		後藤 宏志						事務長名	海老沢 智						
教職員数	教諭	17	養護教諭	1	常勤講師	7	非常勤講師	6	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	2	技術職員等	2	計	40
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	9			
	普通科		53	46	40	25	58	27			151	98				
科																

2 目指す学校像

- 1 豊かな人間性を養い, 心身ともに健康な生徒を育てる。
- 2 基本的な生活習慣の育成を図る。
- 3 自ら学ぶ意欲の育成を図る。
- 4 主体的に進路を選択できる能力の育成を図る。

3 現状分析と課題 (数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
学習指導	基礎学力の向上を目指し, 分かる授業の実践に取り組んでいる。	中学校における学習内容を把握し, 学習指導の創意工夫を図る。
進路指導	就職希望の生徒が多いため, 計画的に進路指導を行っている。	様々な情報を伝える等して望ましい進路意識を育てる。
生徒指導	通年で立哨指導を実施するなど, 共通理解をもって学校全体で生徒指導に取り組んでいる。	生徒一人一人が自ら判断できる力を育てる。
特別活動	学校行事の内容を工夫するなどして, 意欲的に取り組めるように取り組んでいる。	資料を活用するなどして創意あるHR経営を展開する。

4 中期的目標

- ・教科指導に関する研修を充実し、分かる授業の創意工夫をする。
- ・教育課程等の見直しを改めて行い、単位制開設を計画的に実施する。
- ・基礎基本の十分な習得を目指し、研修等を計画的に実施する。
- ・多様な進路の実現を図るため、個人面接やガイダンスなど、進路学習を計画的に実施する。
- ・生き生きとした学校生活を送れるよう、学校行事やホームルームの充実を図る。

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	・個人差に対応した学習指導の実施	・T Tや少人数学習の実施等、教科指導の充実	
	・基本的な生活習慣の確立と規範意識を養う指導の実施	・資料の活用等によりH R経営の充実	
	・高校生活を見通した進路学習	・面談の充実	
	・H R経営の充実	・進路学習の計画的な実施 ・生徒の自主性を生かした特別活動の創意工夫	
2年次	・公開授業を実施する等、学習指導の充実	・指導に生かす評価の創意工夫	
	・基本的な生活習慣の確立と規範意識を養う指導の実施	・T Tや少人数学習の実施等、教科指導の充実	
	・高校生活を見通した進路学習	・スクールカウンセラーとの連携や指導資料の活用等、H R経営の充実	
	・ガイダンス機能の充実	・面談の充実 ・進路学習の計画的な実施 ・在り方生き方を考えさせるH R経営の充実	
3年次	・校内研修を実施する等して学習指導を創意工夫	・課題解決的な学習の導入等、主体的に学べる授業の創意工夫	
	・規範意識を養う指導の実施	・教育相談体制の整備等、H R経営の充実	
	・常時相談に対応できる体制の整備	・面談の充実	
	・心の居場所としてのH R経営の工夫	・進路学習の計画的な実施 ・異年齢集団により豊かな人間性の育成	